

平成24年度県土美化推進運動実施報告

日本一きれいな県土をめざす富山県県土美化推進運動要綱に基づき、平成24年度は次のとおり県民総ぐるみの「県土美化推進運動」を実施した。

1 主要運動及び推進期間

年間を通じて美化意識の高揚に努めるとともに、次のとおり強調期間、強調週間、強調日を設け重点的に美化運動を実施した。

(1) まちやむらを美しくする運動

平成24年4月1日～5月31日

特に、4月1日から7日までを「県土美化強調週間」、5月30日を「ごみゼロの日」とし活動を実施した。

(2) 川をきれいにする運動

平成24年6月1日～6月30日、9月1日～9月30日

特に、6月3日を「県土美化の日」とし活動を実施した。

(3) 山や海岸をきれいにする運動

平成24年7月1日～8月31日

特に、7月1日を「海岸美化の日」、8月5日を「自然公園クリーンデー」とし活動を実施した。

(4) 空カンゼロ運動

平成24年9月1日～9月30日

特に、9月16日を「空カンゼロの日」とし活動を実施した。

(5) その他

平成24年10月7日を「2000年国体開催記念美化の日」とし活動を実施した。

2 主な実施事業

(1) 県の事業

本運動の総合企画を行うとともに、全県的な取り組みを進めるため次の事業を実施した。

ア 広報啓発活動の推進

- ・ 美化意識の高揚を図るため、小・中学生からポスターの募集を行い、優秀作品を県内5箇所で開催し、本運動の趣旨の徹底を図った。
- ・ 環境保全思想普及啓発用の資材（のぼり旗、パンフレット等）を整備するとともに、県内各地の清掃美化活動等を紹介するビデオテープの貸出を行った。
- ・ 市町村や報道機関の協力を得て、県土美化意識の普及啓発に努めた。
- ・ ポイ捨て禁止を呼びかけるポスターの掲示やティッシュ等を用いた普及啓発資材の配布を行った。
- ・ 「とやま環境フェア2012」等と連携し、県土美化意識の普及啓発に努めた。
- ・ 地域での団体や企業等の環境保全活動を発掘・把握・取りまとめ、広く周知する、「みんなでエコライフ！情報発信事業」を実施した。

イ 清掃美化活動の推進

- ・ 快適でうるおいのある海岸環境を創出するため、6月1日から9月30日までを県民大運動「み

んなできれいにせんまいけ大作戦」期間とし、沿岸市町およびその上流エリア・関係団体等と連携して、流域一体となった清掃美化活動を行い、15市町村で約43,000人の参加があった。また、高岡市の海岸特別清掃では、清掃活動を実施するとともに、参加者を対象とした「アサリの稚貝放流」等を開催した（7月1日）。

- ・ 上流域と下流域の住民が一体となり、清掃活動等を体験する「親子バス海岸清掃モデル事業」を実施した。
- ・ 県職員による庁舎周辺地区の清掃美化活動を行った（5月25日）。
- ・ 清掃美化活動に貢献し、他の模範となる個人、団体を県土美化推進功労者として表彰し、その功績を称えた。

行 事 名	富山県県土美化推進県民会議総会
日 時	平成24年4月25日（水）午後3時45分～
場 所	富山県民会館304号室
表彰内訳	知事表彰 2個人、1団体

ウ 再資源化の促進

- ・ 住民が土・日・祝日等に使用済小型家電製品等を排出できる常設ステーションを設置する市町村に対して補助を実施した。（1町）

エ 廃棄物不法投棄の監視、指導

- ・ 専従監視員2名で不法投棄監視パトロール等を実施した。
パトロール回数161回、発見件数13件（平成25年3月末現在）
- ・ 富山県廃棄物不法処理防止連絡協議会を開催するとともに、関係機関と連携し、新たに設定した重点区域のパトロールを実施した（平成24年5月、平成25年2月）。

オ ごみ減量化の推進

- ・ リデュース・リユース（2R）活動の推進のために、事業所を対象として実施した2R取り組み状況実態調査の結果を活用して特徴的な取り組みを事例集としてまとめるとともに、HPに掲載した。
- ・ 「食」を通じて、環境に配慮したライフスタイルにつなげるため、エコ・クッキングのレシピコンテストや料理教室を開催するとともに、レシピブックを作成し、普及啓発に努めた。

カ 海岸漂着物等対策の推進

- ・ 県内各地の海岸で海岸漂着物等の回収・処理を実施した。
- ・ 環日本海環境協力センターと連携して、北東アジア地域自治体連合（NEAR）プロジェクト「海辺の漂着物調査」を実施した。

（2）市町村の事業

地域の実情に即した実施計画を策定し、市町村内における本運動を推進するため、次の事業を実施した。

ア 広報啓発活動の推進

- ・ 広報紙等により、地域住民に対して本運動の趣旨の徹底を図った。
- ・ 観光地、河川、海岸等公共の場所をきれいにしよう、看板、ポスターの掲示等を行い、モラルの高揚に努めた。

イ 清掃美化活動の推進

- ・ 本運動に対する理解と協力を得るため、自治会、関係団体等に対する説明会を開催し、清掃美化活動への積極的な参加、住居周辺の清掃、花や緑の植栽等についての協力を求めるとともに、廃棄物の収集、処分方法等の周知を図った。
- ・ 地域住民、企業、各種団体の協力を得て、「県土美化の日」等の統一行動日に地域の公園、道路、河川、海岸等で美化活動を行った。

市町村名	実施期間	活動地域	参加人数
富山市	7月1日～11月30日	市内全域、河川・海岸一帯	約81,800人
高岡市	5月30日～9月23日	市内全域、千保川周辺、雨晴海岸一帯等	約12,300人
魚津市	6月7日～7月29日	魚津神社周辺、鴨川・市街地から河口まで	約1,100人
氷見市	6月3日、7月1日	市内全域の海岸・河川・道路等	約13,000人
滑川市	4月19日～10月3日	三ヶ・高塚・荒俣海岸、市内事業所周辺道路等	約4,800人
黒部市	6月24日～7月15日	生地・石田浜・荒俣海岸一帯	約3,700人
砺波市	4月1日～5月27日	市内全域、庄川河川敷	約14,800人
小矢部市	4月1日～10月7日	市内全域	約3,000人
南砺市	4月15日～11月18日	市内全域	約6,900人
射水市	5月27日～10月21日	市内全域、六渡寺・海老江・本江の海岸等	約22,000人
舟橋村	8月5日(日)	村内全域	約500人
上市町	4月～翌年3月	町内全域	約1,400人
立山町	7月15日(日)	庁舎周辺、常願寺川公園及び河川敷	約400人
入善町	7月1日～10月31日	町内全域	約10,500人
朝日町	7月22日(日)他	町内全域	約4,900人
合計(15市町村)			約181,100人

ウ アダプト・プログラム事業の推進

- ・ 海岸や公園等において、地域住民等が主体となり継続的な取組を行う「アダプト・プログラム事業」を推進するため、行政と地域住民の協働体制づくりに努めた。

登録数 125団体(6市町村)

エ 再資源化の促進

- ・ ごみの再資源化を促進するため、分別収集の徹底や再資源化体制の整備を図った。

オ 廃棄物不法投棄防止の監視、指導

- ・ 関係者と協力して地域のパトロールを行い、不法投棄の防止及び原因者に対する指導を行った。

(3) 富山県県土美化推進県民会議の事業

行政機関や関係団体との密接な連携のもとに、次の事業を実施した。

ア 広報啓発活動の推進

- ・ (財) とやま環境財団等のホームページ等を通じて県土美化意識の啓発を図った。

イ 清掃美化活動の推進

- 地域の清掃美化活動に貢献し、他の模範となる個人や団体を県土美化推進功労者として表彰し、その功績を称えた。

行事名 富山県県土美化推進県民会議総会
日時 平成24年4月25日(水)午後3時45分～
場所 富山県民会館304号室
表彰内訳 会長表彰 12個人、9団体

- 沿岸市町およびその上流エリア・関係団体などと連携した、流域一帯となった清掃美化活動を行った。

行事名 みんなできれいにせんまいけ大作戦 in 高岡 (併催：高岡市海岸特別清掃)
日時 平成24年7月1日(日)午前8時00分
場所 高岡市雨晴海岸
参加者 約1,700人